

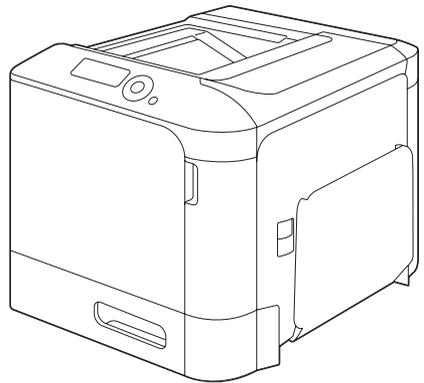
ページプリンター

LP-S820

インストールガイド

はじめにお読みください

本書は、製品の近くに置いてご活用ください。
ユーザーズガイド、リファレンスガイドはソフトウェアディスクに収録しています。



| | |
|---|----|
| 安全上のご注意 | 4 |
| お使いになる前に | 10 |
| 必要なシステムと接続の準備 | 25 |
| プリンタードライバーのインストール | 33 |
| マニュアル | 42 |
| プリンタードライバーの初期設定 / オプションの設定 (Windows) | 43 |

マークの意味

！重要 必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。



使い方のヒントや注意していただきたいことを記載しています。

掲載画面

- ・ 本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OSの違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- ・ 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 7 の画面を使用しています。

商標

EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。Mac、Macintosh および Mac OS は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe、Adobe Reader は Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の商標です。

ご注意

- ・ 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- ・ 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- ・ 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- ・ 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・ 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適當に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

もくじ

| | |
|--|----|
| 安全上のご注意 | 4 |
| お使いになる前に | 10 |
| 内容物の確認 | 10 |
| 設置スペース | 11 |
| 設置場所 | 11 |
| プリンターの設置 | 13 |
| 電源の投入 | 23 |
| 必要なシステムと接続の準備 | 25 |
| ネットワーク接続の場合の準備 | 26 |
| DHCP を使用する場合 | 26 |
| アドレスを手動設定する場合 | 27 |
| USB 接続の場合の準備 | 31 |
| Windows 7/Server 2008 R2 の場合 | 31 |
| Windows Vista/Server 2008 の場合 | 32 |
| Windows XP/Server 2003 の場合 | 32 |
| プリンタードライバーのインストール | 33 |
| 接続方法によるインストール手順 | 33 |
| ネットワーク接続 | 35 |
| USB 接続 | 38 |
| 印刷環境の設定と確認 | 39 |
| マニュアル | 42 |
| Windows の場合 | 42 |
| Mac OS X の場合 | 42 |
| マニュアルの構成 | 42 |
| プリンタードライバーの初期設定／オプションの設定 (Windows) | 43 |

安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されておりますマニュアルをお読みください。本製品のマニュアルの内容に反した取り扱いは、故障や事故の原因になります。本製品のマニュアルは、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

記号の意味

本書および製品同梱のマニュアルでは、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・取り扱いについて次の記号で警告表示をしています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠ 危険
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

⚠ 警告
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

 高温による傷害の可能性を示しています。

 してはいけない行為（禁止行為）を示しています。

 分解禁止を示しています。

 濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。

 特定の場所に触れることの禁止を示しています。

| | |
|---|------------------------------|
|  | 製品が水に濡れることの禁止を示しています。 |
|  | 必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。 |
|  | 電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。 |
|  | アース接続して使用することを示しています。 |

設置上のご注意

⚠ 警告
 本製品の通風口を塞がないでください。
通風口を塞ぐと内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置しないでください。また、マニュアルで指示された設置スペースを確保してください。「設置スペース」(p.11)

⚠ 注意
 不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。
落ちたり倒れたりして、けがをすおそれがあります。

 油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。
感電・火災のおそれがあります。

 本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。
無理な姿勢で持ち上げると、けがをすおそれがあります。

| ⚠ 注意 | |
|---|--|
|  | <p>本製品は重いので、1人で運ばないでください。</p> <p>開梱や移動の際は 2人以上で運んでください。</p> <p>本製品の質量は以下を参照してください。</p> <p>「設置場所」 (p.11)</p> |
|  | <p>本製品を持ち上げる際は、マニュアルで指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。</p> <p>他の部分を持って持ち上げると、プリンターが落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。</p> <p>本製品の持ち上げ方は以下を参照してください。</p> <p>「プリンターの設置」 (p.13)</p> |
|  | <p>本製品を移動する際は、前後左右に 10度以上傾けないでください。</p> <p>転倒などによる事故のおそれがあります。</p> |
|  | <p>本製品を、キャスター（車輪）付きの台などに載せる際は、キャスターを固定して動かないようにしてから作業を行ってください。</p> <p>作業中に台などが思わぬ方向に動くと、けがをするおそれがあります。</p> |
|  | <p>増設力セットユニットは必ず設置可能な組み合わせで使用してください。</p> <p>転倒などによる事故のおそれがあります。</p> |
|  | <p>本製品の組み立て作業（開梱、セットアップなど）は、梱包材を作業場所の外に片付けてから行ってください。</p> <p>滑ったり、つまずいたりして、けがをするおそれがあります。</p> |

取り扱い上のご注意

| ⚠ 警告 | |
|---|---|
|  | <p>煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。</p> <p>感電・火災のおそれがあります。</p> <p>異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。</p> |
|  | <p>異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。</p> <p>感電・火災のおそれがあります。</p> <p>すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。</p> |
|  | <p>マニュアルで指示されている箇所以外の分解は行わないでください。</p> <p>安全装置が損傷し、レーザー光漏れ・定着ユニットの異常過熱・高圧部での感電など事故のおそれがあります。</p> |
|  | <p>お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。</p> |
|  | <p>本製品の内部や周囲でエアダスターやダストスプレーなど、可燃性ガスを使用したエアゾール製品を使用しないでください。</p> <p>引火による爆発、火災のおそれがあります。</p> |
|  | <p>各種ケーブルは、マニュアルで指示されている以外の配線をしないでください。</p> <p>発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。</p> |
|  | <p>製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。</p> <p>感電や火傷のおそれがあります。</p> |

⚠ 警告



開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。
感電・火災のおそれがあります。



操作パネルのディスプレイが破損したときは、中の液晶に十分注意してください。

万一以下の状態になったときは、応急処置をしてください。

- ・ 皮膚に付着したときは、付着物を拭き取り、水で流し流石けんでよく洗い流してください。
- ・ 目に入ったときは、きれいな水で最低 15 分間洗い流した後、医師の診断を受けてください。
- ・ 飲み込んだときは、水で口の中をよく洗浄し、大量の水を飲んで吐き出した後、医師に相談してください。

⚠ 注意



本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。

特に、子供のいる家庭ではご注意ください。倒れたり壊れたりして、けがをするおそれがあります。



各種ケーブルやオプションを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。

火災やけがのおそれがあります。マニュアルの指示に従って、正しく取り付けてください。



本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、全ての配線を外したことを確認してから行ってください。

コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。



電源投入時および印刷中は、排紙ローラー部に指を近づけないでください。

指が排紙ローラーに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。

⚠ 注意



詰まった用紙を取り除く際は、用紙や用紙カセットを無理に引き抜かないでください。また、不安定な姿勢で作業しないでください。

急に用紙や用紙カセットが引き抜けると、勢いでけがをするおそれがあります。



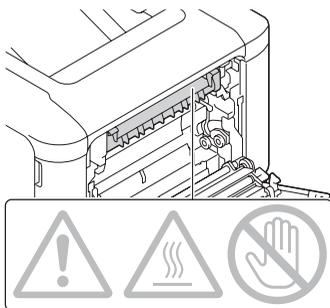
本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。

トナーが漏れるおそれがあります。



使用中にプリンターの右カバーや上カバーを開けたときは、注意ラベルで示す定着ユニットなどに触れないでください。また、プリンター使用中に定着ユニットを取り外すときは、電源を切り、40 分程待ってから作業してください。

内部は高温になっているため、火傷のおそれがあります。



注意ラベル



下記のような条件を避けて使用してください。

お使いの環境条件によっては、排気臭を不快に感じる場合があります。

- ・ 製品の環境条件外での使用
- ・ 狭い部屋での複数ページプリンターの使用
- ・ 換気が悪い場所での使用
- ・ 上記条件下での長時間連続稼働

|  注意 | |
|--|---|
|  | 紙詰まりの状態では放置しないでください。 定着ユニットが過熱し、発煙・発火による火災のおそれがあります。 |
|  | 各カバーの開閉の際は本体とカバーの接合部（継ぎ目）に手を近づけないでください。 指や手を挟んで、けがをするおそれがあります。 |

電源に関するご注意

|  警告 | |
|--|---|
|  | AC100V 以外の電源は使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 |
|  | 電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 |
|  | 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。 感電・火災のおそれがあります。 |
|  | 付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 |
|  | 破損した電源コードを使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 電源コードを加工しない ・ 電源コードに重いものを載せない ・ 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない ・ 熱器具の近くに配線しない |
|  | 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電のおそれがあります。 |

|  警告 | |
|--|---|
|  | 電源コードのたこ足配線、テールタップやコンピューターなどの裏側にある補助電源への接続はしないでください。 発熱して火災になるおそれがあります。 家庭用電源コンセント（AC100V）から直接電源を取ってください。 |
|  | 電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。 |
|  | 電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。 コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。 |
|  | 本製品の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。 感電・火災のおそれがあります。 |
|  | 漏電事故防止のため、接地接続（アース）を行ってください。 アース線（接地線）を取り付けない状態で使用すると、感電・火災のおそれがあります。電源コードのアースを以下のいずれかに取り付けてください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 電源コンセントのアース端子 ・ 銅片などを 65cm 以上地中に埋めた物 ・ 接地工事（D 種）を行っている接地端子 アース線の取り付け / 取り外しは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れないときは、販売店にご相談ください。 |

⚠ 警告



次のような場所にアース線を接続しないでください。

- ・ ガス管（引火や爆発の危険があります）
- ・ 電話線用アース線および避雷針（落雷時に大量の電気が流れる可能性があるため危険です）
- ・ 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっているとアースの役目を果たしません）

⚠ 注意



長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

バックアップ電池に関するご注意

⚠ 危険



分解や改造はしないでください。けがや感電・火災のおそれがあります。



バックアップ電池の＋と－を針金などの金属で接続（ショート）させないでください。また、金属製のネックレスやヘアピン等と一緒に持ち運んだり保管しないでください。

発熱・発煙・破裂・発火・漏液のおそれがあります。



バックアップ電池を火のそばや炎天下など、高温の場所で使用しないでください。

発熱・発煙・破裂・発火・漏液のおそれがあります。



バックアップ電池に強い衝撃を与えないでください。

発熱・発煙・破裂・発火・漏液のおそれがあります。



バックアップ電池を火中または水中に投入しないでください。

発熱・発煙・破裂・発火・漏液のおそれがあります。

⚠ 危険



バックアップ電池が漏液して液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で十分に洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。放置すると目を傷めるおそれがあります。



バックアップ電池が漏液して液が皮膚に付着したときは、すぐに水で洗い流してください。異常がある場合には、速やかに医師に相談してください。



バックアップ電池の使用時、または保管中に異臭が生じたり、発熱・発煙・破裂・発火・漏液などの異常に気が付いたときは、液に触れないようにして機器から取り外し、エプソンの修理窓口にご相談ください。



バックアップ電池を取り扱う際は、以下の点を守ってください。感電・火災のおそれがあります。

- ・ 電子レンジや高压容器に入れない
- ・ 電源コンセントやシガレットコンセントに直接接続しない
- ・ 乾電池は充電しない
- ・ バックアップ電池をセットする場所に異物を入れない



指定の電池（CR2032）以外は使用しないでください。爆発・火災のおそれがあります。



バックアップ電池は、高温・高湿の場所を避けて保管してください。

発熱・破裂・発火のおそれがあります。また、バックアップ電池の性能や寿命を低下させることがあります。

| ⚠ 警告 | |
|-------------|--|
| | <p>子供の手の届く場所には、保管・放置しないでください。</p> <p>バックアップ電池を口に入れたり、飲み込んでしまうおそれがあります。</p> <p>バックアップ電池を飲み込んでしまったときは、速やかに医師に相談してください。</p> |
| | <p>バックアップ電池の向きを逆にしてセットしないでください。</p> <p>発熱・発煙・破裂・発火・漏液のおそれがあります。</p> |

消耗品 / ユーザー交換部品のご注意

| ⚠ 警告 | |
|-------------|--|
| | <p>消耗品（トナーカートリッジ、感光体ユニット、廃トナーボックス）を、火の中に入れてください。</p> <p>トナーが飛び散って発火し、火傷するおそれがあります。</p> |
| | <p>こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取らないでください。</p> <p>こぼれたトナーを掃除機で吸い取ると、電気接点の火花などにより、内部に吸い込まれたトナーが粉じん発火するおそれがあります。床などにこぼれてしまったトナーは、ほうきで掃除するか中性洗剤を含ませた布などで拭き取ってください。</p> |

| ⚠ 注意 | |
|-------------|--|
| | <p>消耗品（トナーカートリッジ、感光体ユニット、廃トナーボックス）、ユーザー交換可能な定期交換部品（定着ユニット）は、子供の手の届かない場所に保管してください。</p> <p>取り扱いを誤ってけがをしたり、トナーが漏れるおそれがあります。</p> |

| ⚠ 注意 | |
|-------------|---|
| | <p>こぼれたトナーを吸引したり、皮膚に触れないようにしてください。</p> <p>トナーは人体に無害ですが、処理時にはマスクや手袋を着用してください。</p> |
| | <p>トナーが手や服などに付いてしまったり、目や口に入ってしまったときは、以下の処置をしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・皮膚に付着したときは、水や石けんでよく洗い流してください。 ・衣服に付着したときは、すぐに水で洗い流してください。 ・目に入ったときは、水でよく洗い流してください。 ・口に入ったときは、すぐに吐き出してください。吸引してしまったときは、その環境から離れ、多量の水でよくうがいをしてください。異常がある場合は、速やかに医師に相談してください。 |
| | <p>印刷用紙の端を手でこすらないでください。</p> <p>用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。</p> |
| | <p>消耗品（トナーカートリッジ、感光体ユニット、廃トナーボックス）を交換するときは、周囲に紙などを敷いてください。</p> <p>トナーがこぼれて、プリンターの周囲や衣服などに付いて汚れるおそれがあります。</p> |

お使いになる前に

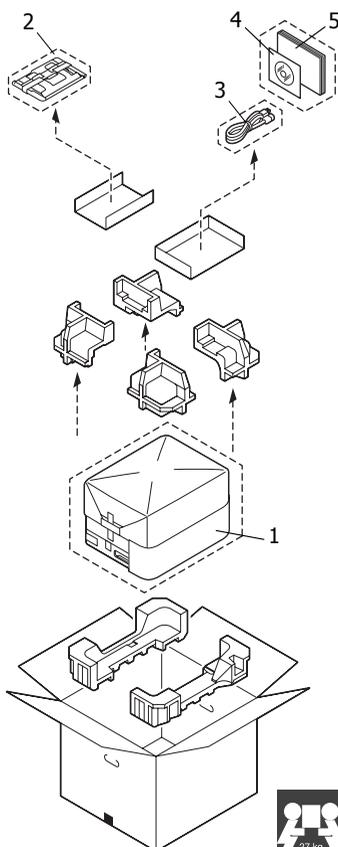
重要

プリンターは約 27 kg あります（消耗品を含む）。プリンターを持ち上げて移動するときは、必ず 2 人以上で行ってください。

内容物の確認

内容物がすべて揃っていることを確認してください。このほかにも各種ご案内や試供品が入っていることがあります。

- 1 プリンター（トナーカートリッジ、感光体ユニット、廃トナーボックスが装着済み）
- 2 手差しトレイ
- 3 電源ケーブル
- 4 ソフトウェアディスク
- 5 インストレーションガイド（本書）



コンピュータとの接続

ケーブル（ネットワークケーブル、USB ケーブル）は含まれていません。販売店またはコンピューターショップにてお買い求めください。



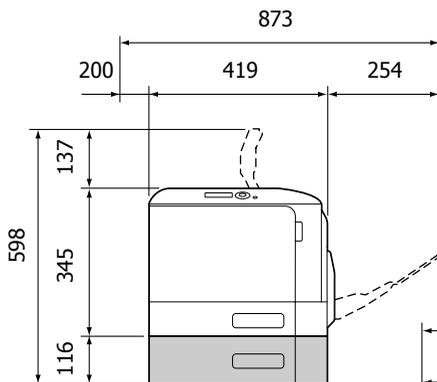
ソフトウェアディスクに収録されている PDF マニュアルについて詳しくは、「マニュアル」（p.42）をごらんください。



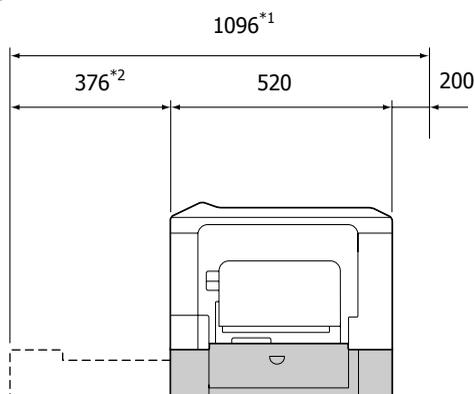
設置スペース

プリンター操作、消耗品の交換、点検などの作業を容易にするため、下図の設置スペースを確保してください。

正面図(オプション装着時)



右側面図(オプション装着時)



単位:mm

*1 オプション未装着時は 1064mm です。

*2 オプション未装着時は 344mm です。

💡 イラストの網掛け部はオプションの給紙ユニットです。給紙ユニットの商品名は「増設 1 段カセットユニット」です。

設置場所

- プリンター（消耗品、用紙を含む）の重量に耐えられる場所に設置してください。

| 構成 | 質量 |
|----------------------------|---------|
| プリンター本体 | 約 22 kg |
| 消耗品（トナーカートリッジなど）を含むプリンター本体 | 約 27 kg |

次のような場所に設置してください。

- 表面が固く、平らで、安定して、水平な（本体周辺がすべて 1° 以下の傾きの）場所。
- アース接地されている専用のコンセントに近い場所。
- お使いのコンピューターに近い場所。
- 使いやすさと適度な換気のため、十分に広い場所。
- 周囲の温度が $10^{\circ}\text{C} \sim 35^{\circ}\text{C}$ 、湿度が $15\% \sim 85\%$ 。
- 次のような場所には設置しないでください。
- 直射日光の当たる場所。
- 暖房機や冷房機が近くにあり、温度差、湿度の差が激しい場所。
- 風の吹く場所やほこりの多い場所。
- 直火のある場所や燃えやすい場所。
- 高電流の機器と同じコンセントに接続しないでください。
- コピー機やエアコンなどノイズが発生する機器や、冷蔵庫など強い磁力や電磁力の発生する機器に近い場所。
- 水、水道管、液体（飲物）の入った容器類、腐食性薬品や腐食性ガス（アンモニアなど）に近い場所。
- クリップやホッチキスの針などの細かい金属物が散らばっている場所。
- 激しい振動が起こる場所。



設置場所が水平かどうかは、普通の丸い鉛筆で確認できます。

鉛筆が転がれば、その場所は水平ではないということです。ケーブルなどの障害物がプリンターの下にはさまらないように注意し、プリンターが水平になるようにしてください。

- 温度差の激しい環境にプリンターを設置または移動した場合、プリンター内部で結露が起これ、印刷品質が低下する可能性があります。結露が起こった場合は、使用する前に約 1 時間置いてその環境に適応させてください。
- プリンターが設置してある部屋で、加湿器や蒸発機を利用する場合は、精製した水または蒸留水を使用してください。水の中の不純物が空気中に放出されると、プリンター内部に溜まり、印刷品質低下の原因になります。

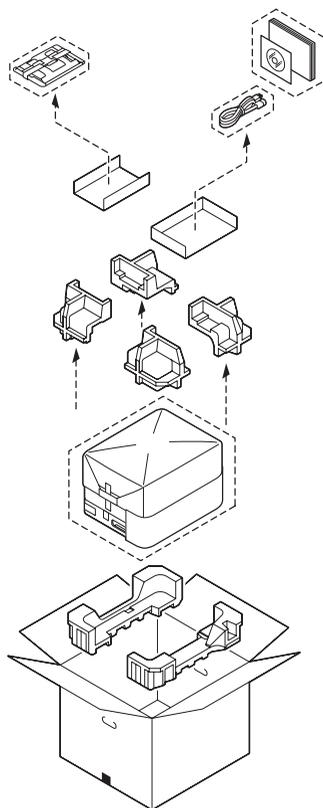
プリンターの設置

💡 プリンターを移動または発送するときのために、梱包材や保護材は保管しておくことをお勧めします。

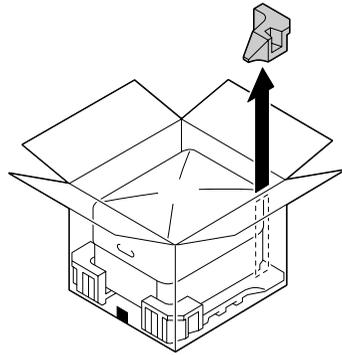
💡 保護材の形状や個数、貼付場所などは予告なく変更することがあります。

1 梱包箱の上フタを開いて、ソフトウェアディスク、電源ケーブル、本書、保護材などの内容物を取り出します。

2 ビニールの保護カバーをプリンターから取り外します。

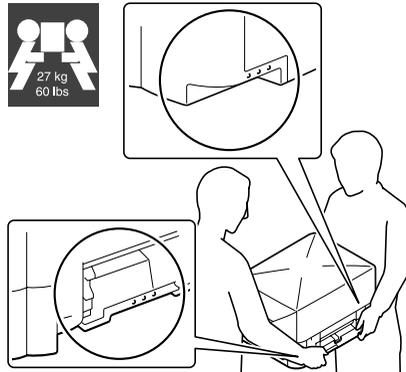


- 3 プリンターと箱の間には
さまっている保護材を取り
外します。

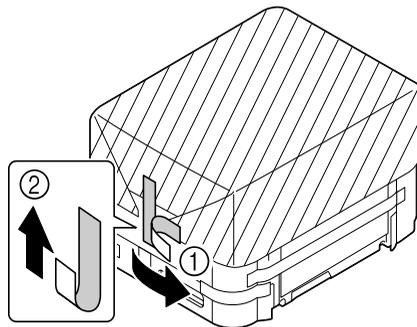


- 4 図に示す位置に手をかけ、
2人以上でプリンターを箱
から持ち上げ、水平で頑
丈な場所に置きます。

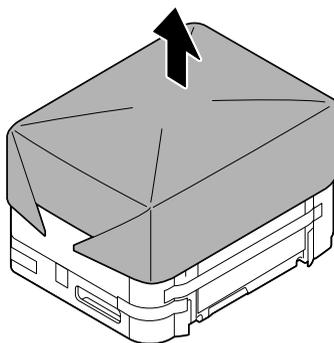
!重要
必ず正しい位置に手をか
けてプリンターを持ち上
げてください。
指定位置以外を持ち上げ
た場合、プリンターの損傷
や落下の危険があります。



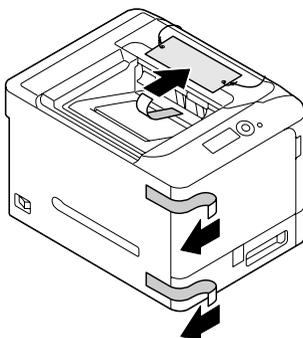
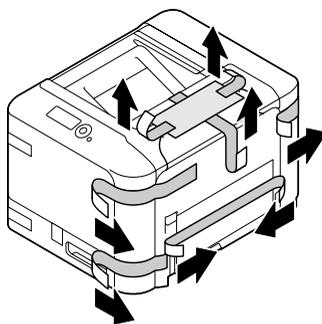
- 5 プリンター上部の保護
シートを止めているテー
プを取り外します。



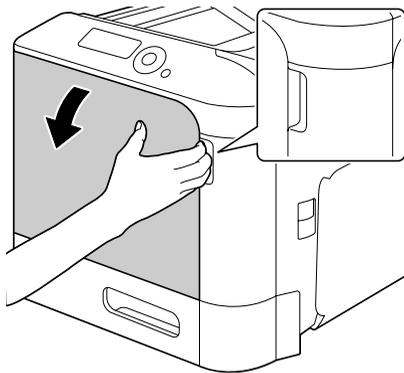
- 6 保護シートを取り外します。



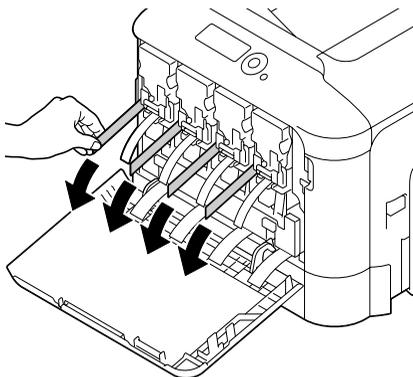
- 7 プリンターの外装部を固定している保護テープをすべて取り外します。



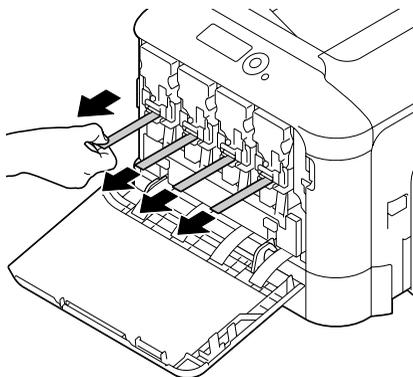
- 8** フロントカバーを開きます。



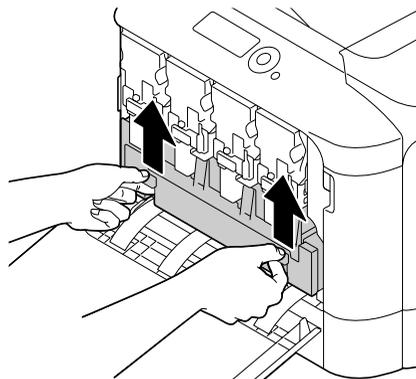
- 9** 各色のトナーカートリッジの保護フィルムを外します。



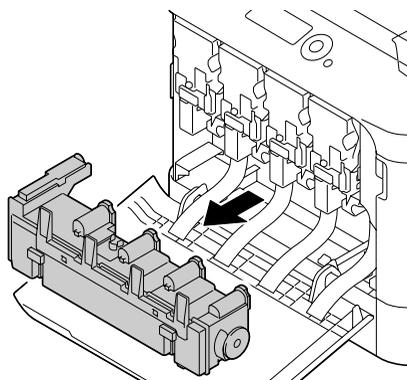
- 10** 各色の感光体ユニットの保護フィルムを外します。



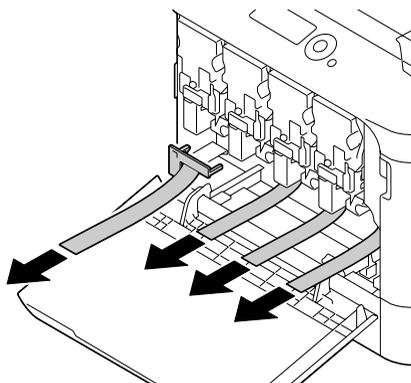
- 11** 廃トナーボックスを押し上げ、ロックを解除します。



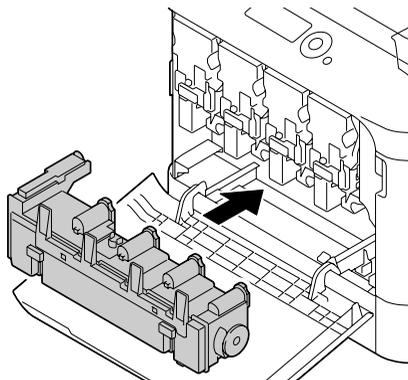
- 12** 廃トナーボックスの左右の取っ手をつまみ、廃トナーボックスをゆっくりと引き抜きます。



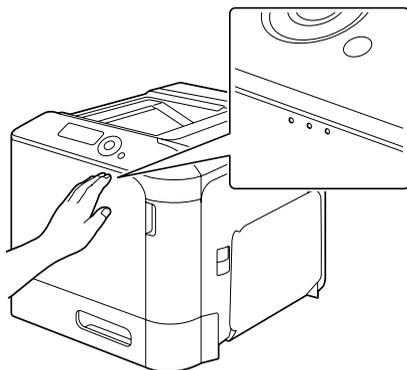
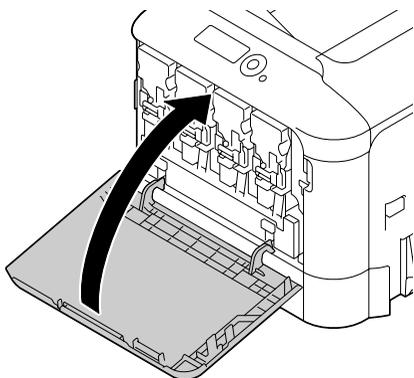
- 13** 各色の梱包材を外します。



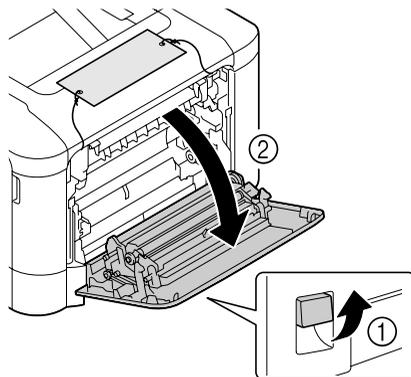
- 14** 廃トナーボックスをロックされるまで押し込みます。



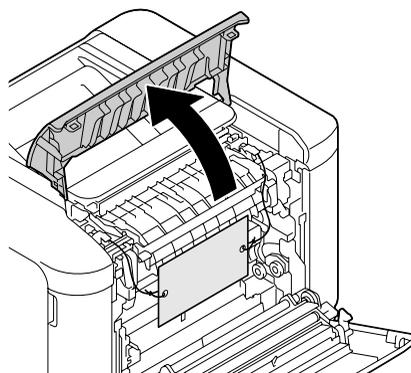
- 15** フロントカバーを閉じます。



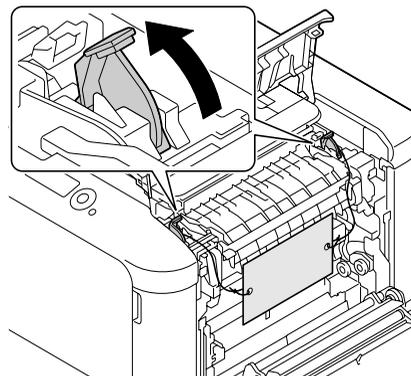
- 16** レバーを引き (①)、サイドカバーを開きます (②)。



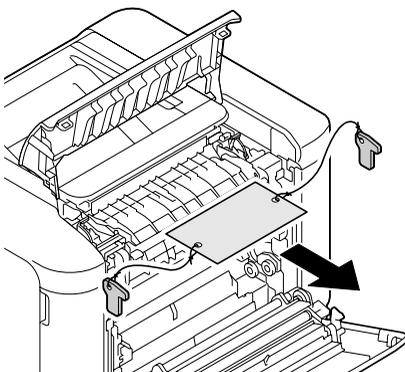
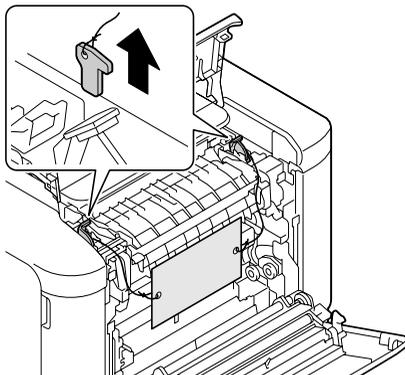
- 17** 上カバーを開きます。



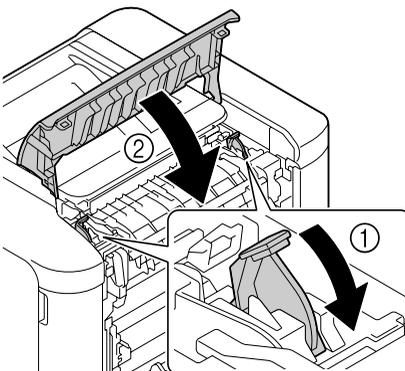
- 18** 定着カバーのレバー (2箇所) を押し上げます。



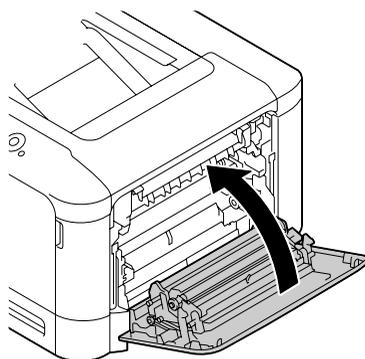
19 保護材を取り外します。



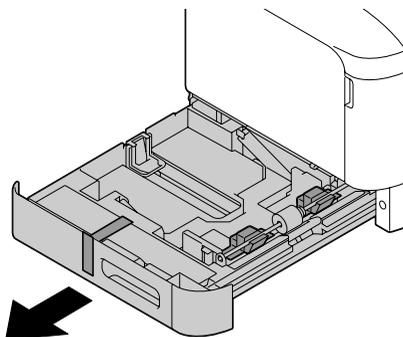
20 定着カバーのレバーを下げ、上カバーを閉じます。



21 サイドカバーを閉じます。



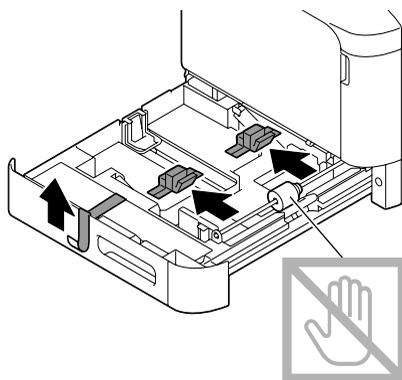
22 トレイ 2 を引き出します。



23 保護テープと保護材を取り外します。

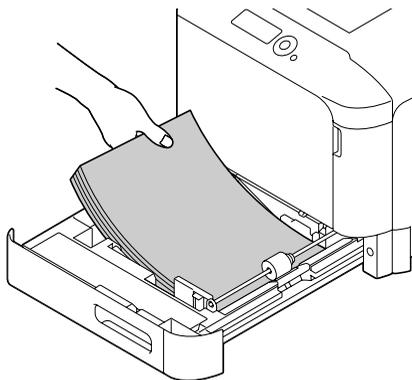
！重要

給紙ローラーの表面には手を触れないようご注意ください。もし手で触れてしまった場合は、乾いた布でローラーの表面の汚れを拭きとってください。

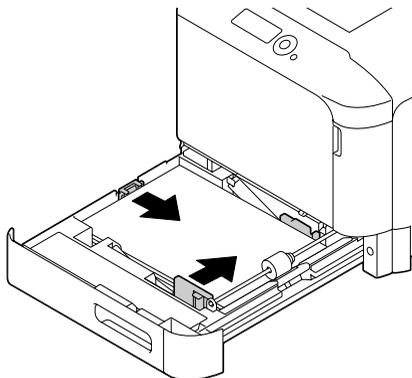


24 印刷したい面を上向きにして用紙をセットします。

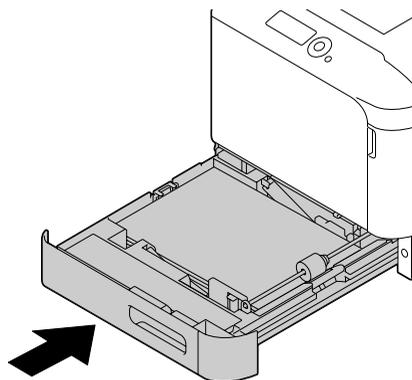
💡 用紙のセットについて詳しくは、「ユーザーズガイド」(ソフトウェアディスク内の PDF マニュアル)をごらんください。



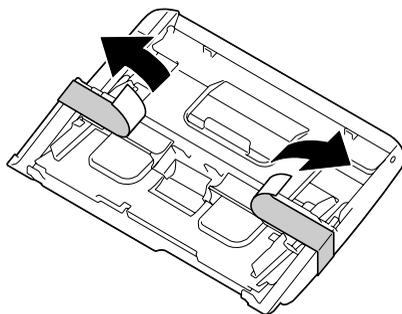
25 用紙のサイズに用紙ガイドを合わせます。



26 トレイ 2 を閉じます。

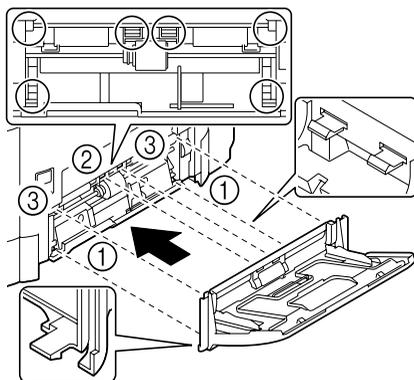


27 付属品の手差しトレイの保護テープを外します。



28 手差しトレイを取り付けます。

💡 手差しトレイの用紙のセットについては、「ユーザーズガイド」（ソフトウェアディスク内の PDF マニュアル）をごらんください。



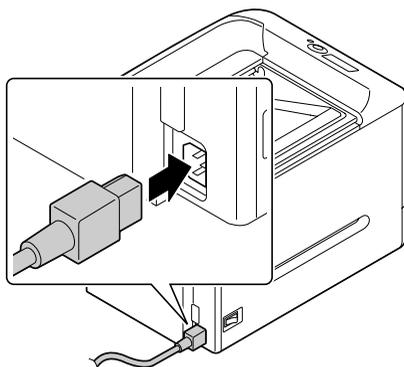
電源の投入

！重要

プリンターのオプションの給紙ユニットをご購入いただいた場合は必ず、プリンターの電源を入れる前に装着してください。給紙ユニットの商品名は「増設 1 段カセットユニット」です。装着方法については「ユーザーズガイド」（ソフトウェアディスク内の PDF マニュアル） - 「オプションの取り付け」 - 「給紙ユニット（トレイ 3）」をごらんください。

- 1 プリンターの電源がオフになっていることを確認します。

- 2** 電源ケーブルをプリンターに接続します。

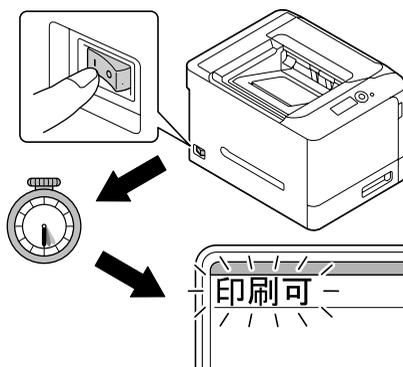


- 3** 電源ケーブルをコンセントに接続します。

- 4** プリンターの電源をオンにします。

ウォームアップの後、メッセージウィンドウに、青いラインと「印刷可」が点灯します。

プリンターの電源を入れてウォームアップ終了後でも「印刷可」が点灯しない場合は、電源ケーブルの接続をもう一度確認してください。



- 5** プリンタードライバーをインストールするため、プリンターの電源をオフにします。

 プリンタードライバーをインストールする場合は、プリンターの電源を必ずオフにしてください。プリンタードライバーのインストールについては、「プリンタードライバーのインストール」(p.33)をごらんください。

必要なシステムと接続の準備

- コンピューター：
 - Pentium 2：400 MHz 以上の CPU を搭載した IBM PC/AT 互換機（Pentium 3：500 MHz 以上を推奨）
 - Power Mac G3 以降（G4 以降を推奨）を搭載した Macintosh
 - Intel プロセッサを搭載した Macintosh
- オペレーティングシステム：
 - 32bit
Microsoft Windows 7 Home Premium/Professional/Ultimate/Enterprise, Windows Vista Home Basic/Home Premium/Ultimate/Business/Enterprise, Windows Server 2008 Standard/Enterprise, Windows XP Home Edition/Professional（Service Pack 2 以降）, Windows Server 2003
 - 64bit
Microsoft Windows 7 Home Premium/Professional/Ultimate/Enterprise x64 Edition, Windows Vista Home Basic/Home Premium/Ultimate/Business/Enterprise x64 Edition, Windows Server 2008 R2 Standard/Enterprise, Windows Server 2008 Standard/Enterprise x64 Edition, Windows XP Professional x64 Edition, Windows Server 2003 x64 Edition
- 💡 64bit ドライバーは、AMD64 プロセッサまたは、EM64T 搭載の Intel プロセッサが稼動する x64 オペレーティングシステムに対応していません。
- Mac OS X（10.3.9/10.4/10.5/10.6；最新のパッチの適用を推奨）
- 💡 Macintosh のプリンタードライバーについては、「リファレンスガイド」（ソフトウェアディスク内の PDF マニュアル）をごらんください。
- 💡 最新の OS 対応状況の詳細は、エプソンのホームページをごらんください。
アドレス：<http://www.epson.jp/support/taiou/os/>
- 空きハードディスク容量：
 - 約 20 MB（プリンタードライバー）
 - 約 128 MB（画像処理）
- メモリー：
OS が推奨する以上の RAM
- CD/DVD-ROM ドライブ
- インターフェース：
 - 10Base-T/100Base-TX/1000Base-T イーサネット（Ethernet）インターフェースポート
 - USB 2.0 準拠インターフェースポート

ネットワーク接続の場合の準備

プリンターをネットワークに接続してお使いになる場合、プリンターに IP アドレスが割り当てられている必要があります。2 種類の方法のいずれかで設定を行います。詳しくは「リファレンスガイド」（ソフトウェアディスク内の PDF マニュアル）をごらんください。

- DHCP を使用する場合
- アドレスを手動設定する場合

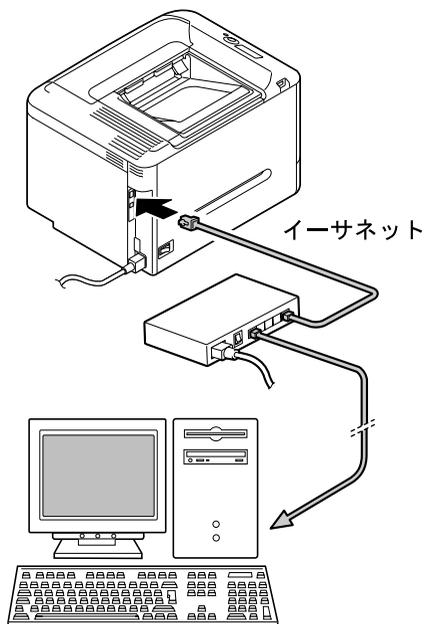
DHCP を使用する場合

お使いのネットワークで DHCP（Dynamic Host Configuration Protocol）を使用している場合は、プリンターの電源をオンにすると、DHCP サーバーによってプリンターの IP アドレスが自動的に割り当てられます。

💡 プリンターの IP アドレスが自動的に設定されない場合は、プリンターの設定で DHCP が使用可能になっているかを確認してください（印刷メニュー / 設定リスト）。DHCP が使用可能になっていない場合は、「インターフェースメニュー / イーサネット / TCP/IP / DHCP」で設定を「」にしてください。

1 プリンターをネットワークに接続します。

10Base-T/100Base-TX/
1000Base-T ケーブルのコネクタ（RJ45）を、プリンターのインターフェースパネルのイーサネットポートに差し込んで、プリンターをネットワークに接続します。



- 2 コンピューターとプリンターの電源をオンにします。
プリンターのメッセージウィンドウに「印刷可」と表示されます。

アドレスを手動設定する場合

以下の方法で、プリンターの IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを手動で設定変更することができます。

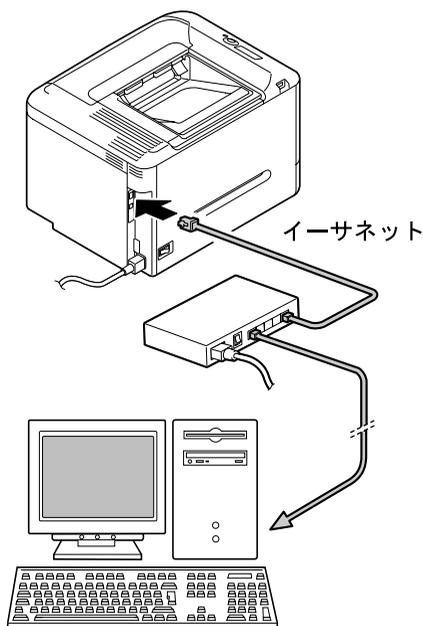
- 💡 手動で IP アドレスを設定する場合は、「インターフェイスメニュー/イーサネット/ TCP/IP / DHCP」で設定を「お」にしてください。

!重要

プリンターの IP アドレスを変更する場合は、必ずネットワーク管理者に連絡してください。

- 1 プリンターをネットワークに接続します。

10Base-T/100Base-TX/
1000Base-T ケーブルのコネクター (RJ45) を、プリンターのインターフェイスパネルのイーサネットポートに差し込んで、プリンターをネットワークに接続します。



- 2 コンピューターとプリンターの電源をオンにします。
プリンターのメッセージウィンドウに「印刷可」と表示されます。

3 IP アドレスの設定を行います。

| 押すキー | ディスプレイ (このように表示されるまで) |
|--|---|
| | 印刷可 |
| ★ メニュー 選択 ← | 保存 / 印刷メニュー オプションの増設ストレージ HDD が装着されていない 場合： 印刷メニュー |
| ▽ | インターフェイスメニュー |
| ★ メニュー 選択 ← | ジヨブタイムアウト |
| ▽ | イーサネット |
| ★ メニュー 選択 ← | TCP/IP |
| ★ メニュー 選択 ← | 有効 |
| ▽ | IP アドレス |
| ★ メニュー 選択 ← | IP アドレス 000.000.000.000 |
| ◀、▶ キーを押して 3 桁の数値 4 つの間を移動させます。 △、▽ キーを押して各桁の数値を増減させます。 | |
| ★ メニュー 選択 ← | IP アドレス |

4 サブネットマスクとゲートウェイを設定しない場合は、手順6にすすんでください。

サブネットマスクを設定せずにゲートウェイを設定する場合は、手順5にすすんでください。

サブネットマスクを設定する場合は、以下の操作を行います。

| 押すキー | ディスプレイ (このように表示されるまで) |
|---|-------------------------------|
|  | サブ ネット マスク |
|  | サブ ネット マスク 000.000.000.000 |
| ◀、▶ キーを押して 3 桁の数値 4 つの間を移動させます。 △、▽ キーを押して各桁の数値を増減させます。 | |
|  | サブ ネット マスク |

5 ゲートウェイを設定しない場合は、手順6にすすんでください。

ゲートウェイを設定する場合は、以下の操作を行います。

| 押すキー | ディスプレイ (このように表示されるまで) |
|---|---------------------------|
|  | ゲートウェイ |
|  | ゲートウェイ 000.000.000.000 |
| ◀、▶ キーを押して 3 桁の数値 4 つの間を移動させます。 △、▽ キーを押して各桁の数値を増減させます。 | |
|  | ゲートウェイ |

6 設定変更を保存します。

| 押すキー | ディスプレイ (このように表示されるまで) |
|---|---|
|  |  キーを 4 回押してください。 |

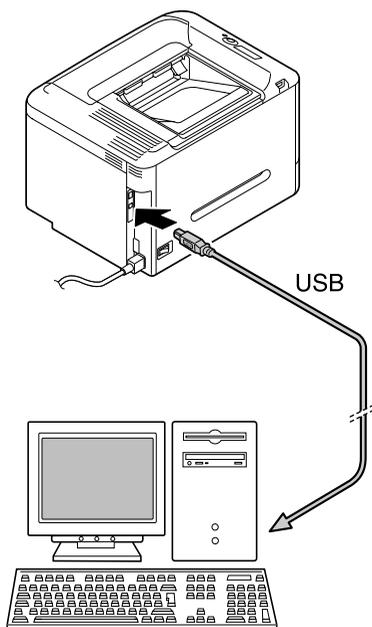
7 設定リストページを印刷し、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイが正しく設定されているかを確認します。

| 押すキー | ディスプレイ (このように表示されるまで) |
|----------------------|---|
| | 印刷可 |
| ★ メニュー 選択 ← | 保存 / 印刷メニュー オプションの増設ストレージ HDD が装着されていない 場合： 印刷メニュー |
| ▽ | 印刷メニュー |
| ★ メニュー 選択 ← | 設定リスト |
| ★ メニュー 選択 ← | 印刷 |
| ★ メニュー 選択 ← | |

プリンターのメッセージウィンドウに「印刷可」と表示されます。

USB 接続の場合の準備

- 1 コンピューターの電源をオンにして、**Windows** を起動します。
- 2 プリンターとコンピューターを USB ケーブルで接続します。USB ケーブルの一方をコンピューターの USB ポートに、もう一方をプリンターの USB ポートに接続します。



- 3 プリンターを接続する OS にあわせて準備を進めます。

| | |
|-------------------------------|---------|
| Windows 7/Server 2008 R2 の場合 | p. 31 へ |
| Windows Vista/Server 2008 の場合 | p. 32 へ |
| Windows XP/Server 2003 の場合 | p. 32 へ |

Windows 7/Server 2008 R2 の場合

Windows 7/ Server 2008 R2 をご使用の場合は、プリンタードライバーをインストールする前に、以下の手順にしたがってコンピューターの設定を変更してください。

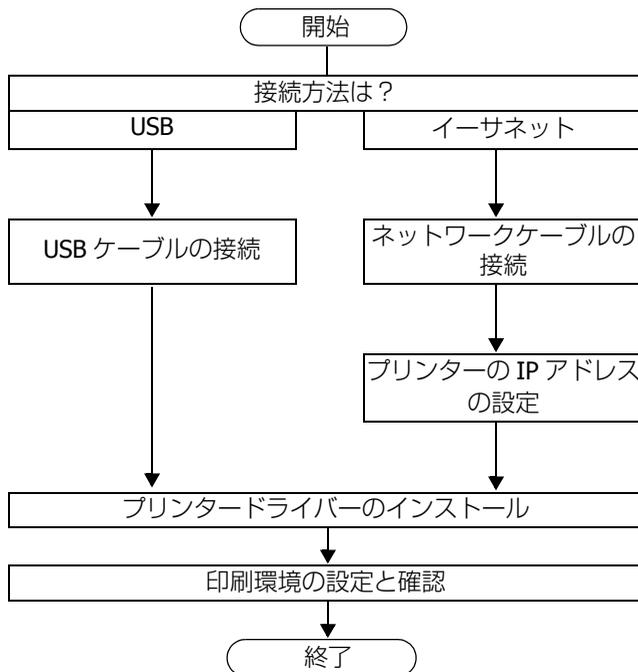
- 1 【スタート】メニューから【コントロールパネル】 - 【システムとセキュリティ】 - 【システム】 - 【システムの詳細設定】をクリックし、システムのプロパティ画面を表示します。

プリンタードライバーのインストール

💡 ドライバーのインストールをするには、コンピューターの管理者権限が必要です。

💡 Windows 7/Vista/Server 2008 R2/Server 2008 を使用時に「ユーザーアカウント制御」に関する画面が表示されるときは、「許可」または「続行」をクリックします。

接続方法によるインストール手順



■ 上図は、初めて本製品のソフトウェアをインストールする場合の手順を示しています。

💡 「印刷環境の設定と確認」はソフトウェアディスクのインストールプログラムからインストールした場合のみ表示されます。

お使いの OS、接続方法 にあわせて、プリンタードライバーをインストールします。ここでは、Windows をお使いの場合の操作を説明します。

Macintosh をお使いの場合は、「リファレンスガイド」（ソフトウェアディスク内の PDF マニュアル）をごらんください。

1 ソフトウェアディスク を CD/DVD-ROM ドライブに入れます。

💡 Windows 7/Vista/Server 2008 R2/Server 2008 の場合、ソフトウェアディスク 挿入時に自動再生ダイアログが表示されるので「EPSetup.exe の実行」をクリックしてください。

💡 インストールプログラムが自動的に起動しない場合は、ソフトウェアディスクの中の「EPSetup.exe」アイコンをダブルクリックしてください。

2 「簡単インストール」をクリックします。



3 「ソフトウェア使用許諾契約書」画面が表示されますので、内容をお読みください。【同意する】をクリックし、【次へ】をクリックします。

4 「[MyEPSON] アシスタント」のインストーラーが起動します。

【OK】をクリックすると、「[MyEPSON] アシスタント」のインストールを開始します。

【キャンセル】をクリックすると、インストールしないで次に進みます。

💡 お使いの環境によっては、次の画面が表示されるまで時間がかかることがあります。

5 「インストーラーライセンス契約」画面が表示されますので、内容をお読みください。【同意します】 ボタンをクリックします。

6 「お読みください」画面が表示されますので、内容を確認して【次へ】ボタンをクリックします。

- 7 【プリンターのインストール】を選択して【次へ】ボタンをクリックします。



💡 Windows 7/Vista/Server 2008 R2/Server 2008 をお使いの場合は、「IPv4 優先」もしくは「IPv6 優先」を選択することができます。本機に IPv4 と IPv6 の両方を設定している場合、「IPv4 優先」を選択してください。

- 8 ご利用になるプリンターの接続タイプのインストール手順に進みます。

| | |
|----------|---------|
| ネットワーク接続 | p. 35 へ |
| USB 接続 | p. 38 へ |

ネットワーク接続

💡 ネットワークに接続してお使いになる場合、あらかじめ、10Base-T/100Base-TX/1000Base-T ケーブルをイーサネットポートに接続し、プリンターに IP アドレスが割り当てられている必要があります。詳しくは「ネットワーク接続の場合の準備」(p.26) をごらんください。

- 1 プリンターが検出され、デバイスリストに表示されます。インストールしたいプリンターを選択し、**【次へ】** ボタンをクリックします。



- **【全てクリア】** ボタンをクリックするとリストに表示されているデバイスの選択（チェックマーク）をすべて消去します。
- **【リスト更新】** ボタンをクリックすると、検索されたプリンターの情報が最新のものに更新されます。
- **【検索条件設定】** ボタンをクリックすると、下記画面が表示され、IP アドレス、サブネットマスクからプリンターの検索が行えます。



- 2 インストールするドライバーの言語とコンポーネントを選択し、**【次へ】** ボタンをクリックします。



- 3 インストールする内容を確認し、【インストール】 ボタンをクリックします。



- 4 インストールが完了しました。【完了】 ボタンをクリックするとインストーラーが終了します。



💡「インストールの完了」画面では各種設定を行うことができます。詳細は「印刷環境の設定と確認」(p.39)をごらんください。

ソフトウェアディスクをCD/DVD-ROMドライブから取り出し、大切に保管してください。

USB 接続

- 1 プリンターが検出され、デバイスリストに表示されます。インストールしたいプリンターを選択し、[次へ] ボタンをクリックします。



- [全てクリア] ボタンをクリックすると、リストに表示されているデバイスの選択（チェックマーク）をすべて消去します。
- [リスト更新] ボタンをクリックすると、検索されたプリンターの情報が最新のものに更新されます。

- 2 インストールするドライバーの言語とコンポーネントを選択し、[次へ] ボタンをクリックします。



- 3 インストールする内容を確認し、[インストール] ボタンをクリックします。



- 4 インストールが完了しました。[完了] ボタンをクリックするとインストーラーが終了します。



💡 「インストールの完了」画面では各種設定を行うことができます。詳細は「印刷環境の設定と確認」(p.39)をごらんください。

ソフトウェアディスクを CD/DVD-ROM ドライブから取り出し、大切に保管してください。

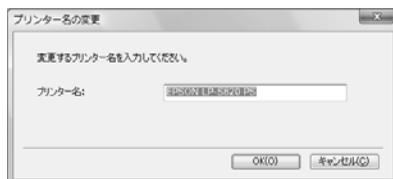
印刷環境の設定と確認

プリンタードライバーの「インストール完了」画面では、印刷環境の設定と確認を行うことができます。

- 1 「インストールの完了」画面が表示されたら、必要に応じて各ボタンをクリックします。



- 内容確認
インストールしたドライバーを確認することができます。
- 通常使うプリンターの設定
表示されているプリンターを通常使うプリンターに設定する場合に選択します。
- プリンター名の変更



プリンター名を変更することができます。

■ プリンタープロパティ



プリンターデバイスの設定、変更や構成を行うことができます。

■ 印刷設定



プリンタードライバーの印刷設定を変更することができます。

■ テストページ印刷

テストページの印刷を行います。

2 **【完了】** ボタンをクリックします。インストールが終了します。

3 **【終了】** ボタンをクリックします。インストールプログラムが終了します。

ソフトウェアディスクを CD/DVD-ROM ドライブから取り出し、大切に保管してください。

マニュアル

本製品に付属されているソフトウェアディスクには、PDF 形式の電子マニュアルが収録されています。

電子マニュアルを見るには、Adobe Reader やプレビュー（Mac OS X）などの PDF 閲覧用ソフトウェアが必要です。

Windows の場合

ソフトウェアディスクを CD/DVD-ROM ドライブに入れ、ソフトウェアディスクの初期画面を起動します。[電子マニュアルを見る] をクリックすると、PDF を収録したフォルダーが開きます。



Mac OS X の場合

ソフトウェアディスクを CD/DVD-ROM ドライブに入れ、CD アイコンをダブルクリックします。[User_Guide]-[Japanese] の順にフォルダーをダブルクリックします。

マニュアルの構成

- インストレーションガイド（本書、冊子）
プリンターの設置方法やプリンタードライバーのインストール方法など、最初の設置や設定についてのマニュアルです。
- リファレンスガイド（PDF）
Macintosh のプリンタードライバーの使い方、ネットワークの設定、プリンターユーティリティなど、より詳細な設定についてのマニュアルです。
- ユーザーズガイド（PDF）
Windows のプリンタードライバーの使いかたや消耗品の交換方法、操作パネルの使い方など、日常の使いかた全般についてのマニュアルです。

プリンタードライバーの初期設定／オプションの設定 (Windows)

プリンターを使い始める前に、プリンタードライバーの初期設定を確認／変更しておくことをお薦めします。また、オプションを装着している場合は、プリンタードライバーでそのオプションを設定しておいてください。

💡 Windows のプリンタードライバーのインストールについては「プリンタードライバーのインストール」(p.33) をごらんください。
Macintosh のプリンタードライバーのインストールについては「リファレンスガイド」(ソフトウェアディスク内の PDF マニュアル) をごらんください。

💡 以降の説明は、特別な記述がない限り 32bit ドライバーと 64bit ドライバーで共通の情報を含みます。Windows 7、Windows Server 2008、Windows Vista、Windows XP および Windows Server 2003 に関する項目は、同様に Windows 7 x64 Edition、Windows Server 2008 R2、Windows Server 2008 x64 Edition、Windows Vista x64 Edition、Windows XP Professional x64 Edition および Windows Server 2003 x64 Edition にも共通です。

💡 標準ユーザーでプリンタードライバーを使用する場合は、管理者権限で一度ログインし、各タブを開いてください。

1 以下の手順でプリンタードライバーの設定画面を表示します。

－ Windows 7/Server 2008 R2 の場合

【スタート】メニューから「コントロールパネル」－「ハードウェアとサウンド」－「デバイスとプリンター」をクリックし、デバイスとプリンター画面を表示します。「プリンターと FAX」の「**EPSON LP-S820**」または「**EPSON LP-S820 PS**」プリンターアイコンを右クリックし、「プリンターのプロパティ」をクリックします。

－ Windows Server 2008/Vista の場合

【スタート】メニューから「コントロールパネル」－「ハードウェアとサウンド」－「プリンタ」をクリックし、プリンタ画面を表示します。「**EPSON LP-S820**」または「**EPSON LP-S820 PS**」プリンターアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

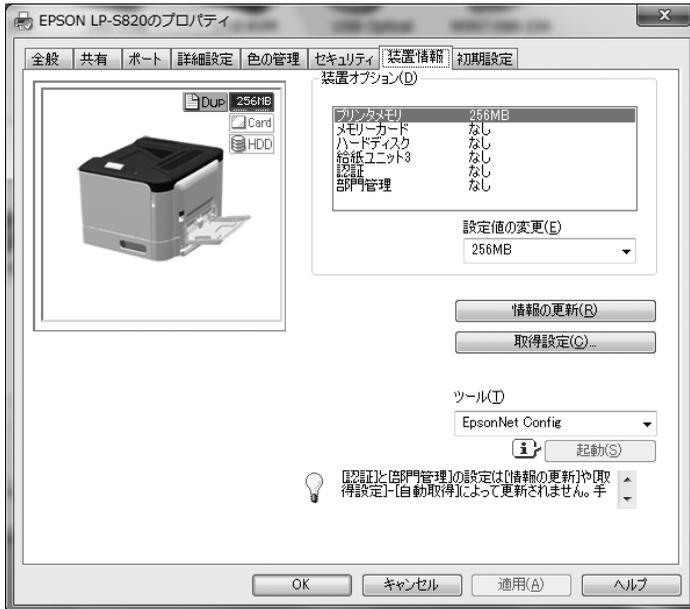
－ Windows XP Home Edition の場合

【スタート】メニューから「コントロールパネル」－「プリンタとその他のハードウェア」－「プリンタと FAX」をクリックし、プリンタと FAX 画面を表示します。「**EPSON LP-S820**」または「**EPSON LP-S820 PS**」プリンターアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

– Windows XP Professional/Server 2003 の場合

[スタート] メニューから「プリンタと FAX」をクリックし、プリンタと FAX 画面を表示します。「EPSON LP-S820」または「EPSON LP-S820 PS」プリンターアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

- 2 オプションを装着している場合は、手順 3 へ進んでください。
オプションを装着していない場合は、手順 8 へ進んでください。
- 3 「装置情報」タブをクリックします。



💡 ドライバーの画面や Readme、操作パネルなどにメモリーカードの記載がありますが、本製品では対応していません。

4 装着したオプションが正しく認識されているかを確認します。

💡 給紙ユニットの商品名は「増設 1 段カセットユニット」です。

💡 正しく認識されている場合は、手順 8 に進んでください。
正しく認識されていない場合は、手順 5 に進んでください。

5 【情報の更新】をクリックします。装着済みのオプションが自動的に認識されます。

💡【情報の更新】は本プリンターとの双方向通信が行なわれている場合にのみ使用できます。【情報の更新】が使用できない場合は、手順6、7を行ってください。

6 「装置オプション」リストから、オプションを一つずつ選択して、「設定値の変更」メニューから「あり」または、「なし」を選択します。

💡「プリンタメモリ」を選択した場合は、装着しているメモリーに応じて「256 MB」、「768 MB」から一つ選択します。工場出荷時は256 MBのメモリーが装着されています。

💡「認証」を選択した場合は、認証の設定に応じて「なし」、「本体」から選択します。

7 装着しているオプションをすべて設定したら、【適用】をクリックします。

💡お使いのOSによっては、【適用】ボタンが表示されません。その場合はそのまま次の手順へ進んでください。

8 「初期設定」タブをクリックします。



9 必要な項目を設定し、[適用] をクリックします。

- 禁則発生時に確認メッセージを表示する：
チェックすると、禁則発生時にメッセージを表示します。
- サーバプロパティ用紙を使用する：
チェックすると、サーバプロパティの用紙リストの中から対象プリンターで利用可能なサイズが基本設定タブの原稿サイズリストに追加されます。
- メタファイル (EMF) スプールを行う (LP-S820PS は非対応)：
独自のシステムで使用する場合などでメタファイル (EMF) スプールが必要な場合にチェックします。
ただし、「装置情報」タブの「装置オプション」で、「認証」および「部門管理」を「なし」にした場合にチェックできます。
- カスタム用紙の登録 (LP-S820PS は非対応)：
カスタム用紙を登録すると、登録した名称で基本設定タブの原稿サイズリストに追加されます。

10 「全般」タブをクリックします。

11 「印刷設定」をクリックします。

印刷設定画面が表示されます。



12 使用する用紙の種類やサイズなど、プリンターの初期設定を変更します。

- 💡 各タブの設定項目については、「ユーザズガイド」(ソフトウェアディスク内の PDF マニュアル) をごらんください。

- 13** 各初期設定を変更したら、【適用】をクリックします。
- 14** 【OK】をクリックし、印刷設定画面を閉じます。
- 15** 【OK】をクリックし、プリンターの設定画面を閉じます。

● **EPSONのホームページ** <http://www.epson.jp>

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を掲載したEPSONのホームページです。
イタズナ EPSONなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご利用ください。
FAQ <http://www.epson.jp/faq/>

● **EPSONサービスコールセンター**

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)
 ◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

● **修理品送付・持ち込み依頼先** *一部対象外機種がございます。詳しくは下記のEPSONのホームページでご確認ください。

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

| 拠 点 名 | 所 在 地 | T E L |
|----------|--|---------------|
| 札幌修理センター | 〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス(株) | 011-219-2886 |
| 松本修理センター | 〒390-1243 松本市神林1563 エプソンサービス(株) | 050-3155-7110 |
| 東京修理センター | 〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株) | 050-3155-7120 |
| 福岡修理センター | 〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株) | 050-3155-7130 |
| 沖縄修理センター | 〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関ビル2F エプソンサービス(株) | 098-852-1420 |

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)
 * 予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
 * 修理について詳しくは、EPSONのホームページ <http://www.epson.jp/support/> でご確認ください。
 ◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。
 ・松本修理センター:0263-86-7660 ・東京修理センター:042-584-8070 ・福岡修理センター:092-622-8922

● **ドアトドアサービスに関するお問い合わせ先** *一部対象外機種がございます。詳しくは下記のEPSONのホームページでご確認ください。
 ドアトドアサービスとはお客様のご希望に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。*梱包は業者が行います。

【ドアトドアサービス受付電話】 **050-3155-7150** 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。
 * 平日の17:30～20:00(弊社指定休日含む)および、土日、祝日の9:00～18:00の電話受付は0263-86-9995(365日受付)にて日通航空で代わります。*ドアトドアサービスについて詳しくは、EPSONのホームページ <http://www.epson.jp/support/> でご確認ください。
 * 年末年始(12/30日～1/3日)の受付は土日、祝日と同様になります。

● **EPSONインフォメーションセンター** 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8055 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)
 ◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8580へお問い合わせください。

● **購入ガイドインフォメーション** 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)
 ◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイヤルを利用しています。
 上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、各印の電話番号におかけいただけますようお願いいたします。

● **ショールーム** *詳細はホームページでもご確認ください。 <http://www.epson.jp/showroom/>

エプソンストアエ新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
 【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

● **MyEPSON**

EPSON製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、EPSONに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス! <http://myepson.jp/> ▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

● **消耗品のご購入**

お近くのEPSON商品取扱店及びEPSONダイレクト(ホームページアドレス <http://www.epson.jp/shop/>) または通話料無料 0120-545-101)でお買い求めください。(2009年7月現在)

エプソン販売株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

ビジネス(LP) 2010. 01



412122400

© 2011 Seiko Epson Corporation. All rights reserved.
 2011年6月発行
 Printed in xxxxx